

萌黄 (もえぎ) 通信



みなさん、お元気ですか？3月に入ると、さすがに、晴れた日などは、ぽかぽか陽気になる日も訪れるようになりました。春は、もう少しと言う感じですね。

ただ、寒い時には、寒暖差が10度以上も開く時があるので、体調管理には十分に注意して下さい。

先月、2月の中旬に、静岡県の伊東の現場に行きました。例年ならば、河津桜が見ごろな季節らしいのですが、今年の寒さで開花時期が、かなりずれたとの事です。お陰で、渋滞には巻き込まれませんでした。河津桜祭りの終了の3/10位に満開となるため3/18まで延期するとの事です。

「娘の高校生卒業式参加」

3月初めに、娘の高校の卒業式がありまして、たまたま仕事の合間が出来たこともあり、参加してきました。早いもので、もう18歳になり今後の行事は、成人式とかで、あまり親も参加出来る行事も減ってきますね。

卒業式の後には、懇親会を兼ねた茶話会にも参加しまして、担任の先生や娘の友達の父兄ともお話ししてきました。お酒の出る会合には、慣れているのですが、お茶と食事だけの会で、少し戸惑いましたが、それなり



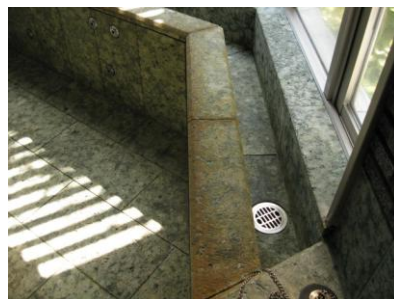
に楽しむことが出来てよかったです。新年度からの新しい生活に向け、3月中に引越や生活必需品の買い物があり、週末は私も借りだされて、週末は、忙しくなりそうです。

「伊豆石の温泉施設洗浄」

今月の石材メンテナンスは、ある温泉施設の浴室洗浄とコート施工です。

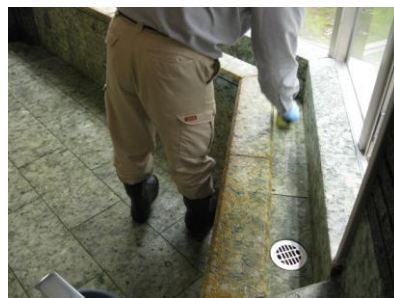
築20年以上経つ施設ですが、とても綺麗に清掃は行き届きます。しかし、天然温泉のため、部分的に温泉質の影響による汚れがついていて、特に、浴槽の笠石部分は、温泉水が付いては乾燥していくことを繰り返すために、茶色い結晶となり、普通の洗浄では取りきれない汚れになってしまっています。こうなると、特殊洗浄をして除去する必要があります。温泉施設の場合、汚れは2種類あるので、まず、アルカリ洗剤で、身体から出る皮脂や石鹸カスを除去していきます。

それから、温泉の成分を分解する酸性洗剤を塗布し、茶色い汚れを分解していきます。何層にもなっている汚れなので、数回繰り返す、それでも



洗浄前

取りきれない汚れは、ダイヤモンドブラシやダイヤモンドパッドで表面を研磨していき、伊豆石の表層を出していきます。その後は、一日乾燥させてから、浸透性のコートを塗布して完了しました。



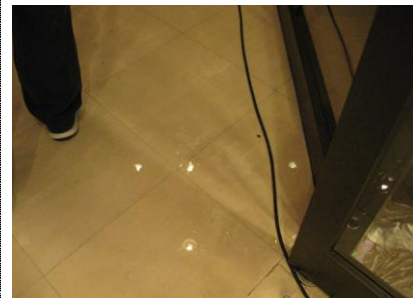
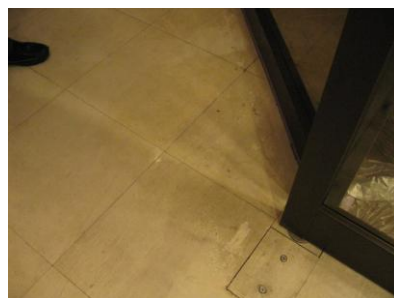
薬品洗浄中



洗浄施工後、浸透性コート塗布

「ライムストーンのリフレッシュ」

石にもワックスを塗ると言うのが、昔の習慣で当たり前な時期がありましたが、経年変化で必ず黄変することがあり、写真のように、動線でない部分や巾木部分に変色してきます。パリパリになったワックスの完全剥離は、モカクリームの場合、剥離剤で2、3度繰り返し洗浄後に表面を研磨して、石目を出してあげるのが有効です。



(編集後記) 弊社のホームページトップにある、お客様へのインタビュー欄が、今月よりいよいよ追加になります。新興の清掃事業会社の「(株) マックスクリーン」様で、地域密着を特色としている会社です。是非ご覧ください。

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株) ケイ・アンド・エス 堀内貢次 (ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5F タスク内

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) info@e-kands.jp